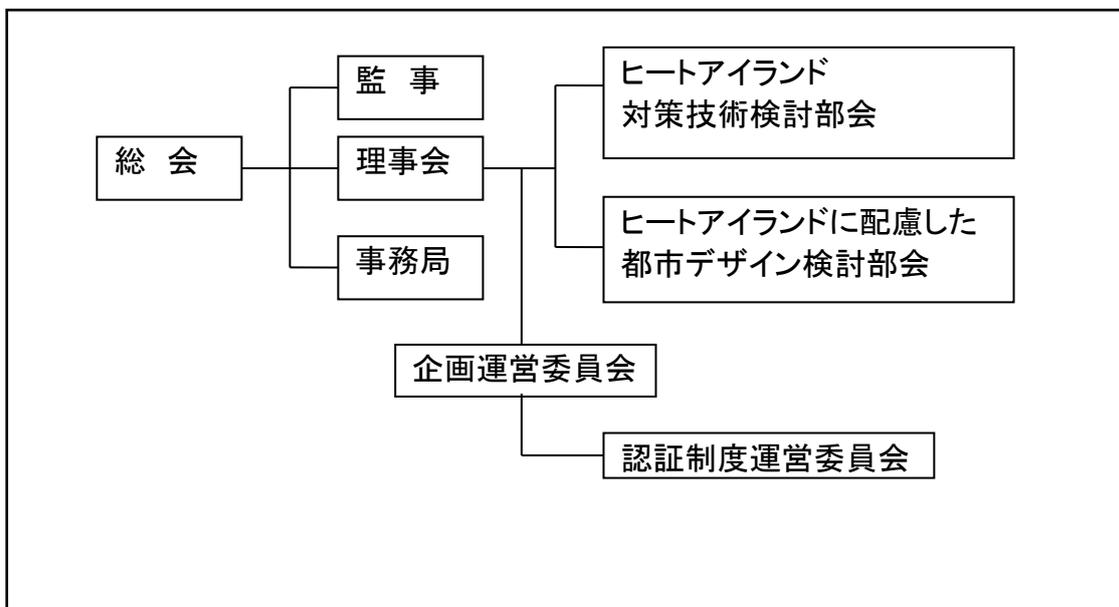


平成29年度 事業報告

1. 事業報告書

①. 組織



②. 役員構成（平成30年3月31日時点）

理事長	森山 正和	（摂南大学 特任教授）
副理事長	吉田 篤正	（大阪府立大学大学院 教授）
理事	西村 伸也	（大阪市立大学大学院 教授）
	増田 昇	（大阪府立大学 研究推進機構 特認教授）
	河上 豊	（関西電力株式会社 環境室長）
	津田 恵	（大阪ガス株式会社 CSR・環境部長）
監事	小野 英利	（大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課長）
	堀井 久司	（大阪市環境局 環境施策部長）

③. 活動実績

(1) 理事会・総会の開催

理事会・総会（平成29年6月21日）を開催し、平成28年度事業報告、同収支決算、平成29年度事業計画、同収支予算、理事及び監事の再任・選任について議論し、承認を得た。

(2) 企画運営委員会の開催

第1回企画運営委員会（平成29年6月1日）は、平成29年度事業計画、行動計画及び理事会・総会に係る議案書について、第2回（平成30年3月7日）は検討部会の進捗状況等について議論した。

(3) 啓発セミナー等の開催

ヒートアイランド対策技術に関するセミナーを開催した。

○ヒートアイランド対策技術セミナー（平成29年6月21日）

「都市空間における暑熱感の評価について」

[高山 成 氏（大阪工業大学 准教授）]

「クールシティへのビジョン」

[森山 正和 氏（摂南大学 特任教授）]

<参加者> 50名

(4) 部会活動等の周知（大阪HITEC NEWSの発行）

ニュースレター『大阪 HITEC NEWS Vol. 14』を平成30年1月に発行し、「WG横断型勉強会の開催」、「クールスポット体感説明会」、「韓国からの専門家の訪問」、「暑熱環境改善等に向けた大阪府の取組み」等について紹介した。

(5) 検討部会（ワーキンググループ）の開催

素材関連、熱有効活用・人工排熱低減、クールスポット創造技術手法、熱負荷評価手法、都市デザインの各ワーキンググループを開催し、ヒートアイランド対策技術の評価・普及等について検討した。また、ヒートアイランド適応策導入に向けたワーキンググループ横断勉強会を実施した。

【素材関連ワーキンググループ】

CASBEE-HI の改訂に当たり、認証対象技術の採用に繋がるよう、認証制度の情報提供等を行う。米国の Coolwall や国際的な再帰性反射材料の取り組みについて情報交換、収集を行い新たな素材に関する検討の可能性を追求した。

■第35回会合：平成29年11月15日

<内容>

- (1) 素材関連WGの平成29年度の事業計画(案)について
- (2) CASBEE-HI 改訂について
- (3) 海外の状況
- (4) 適応策検討のためのWG横断勉強会について
- (5) 認証制度の活用状況について
- (6) その他

【熱有効活用・人工排熱低減ワーキンググループ】

人工排熱の大气熱負荷削減効果の推奨制度確立に向けた議論を行った。また、熱有効活用・人工排熱低減に関する情報収集・調査、検討及び広報を行った。

■第37回会合：平成30年2月28日

<内容>

- (1) ヒートアイランド適応策導入に向けたWG横断型勉強会の紹介
- (2) ZEB・ZEHとヒートアイランド対策について
- (3) 熱有効活用・人工排熱低減WGの事業計画について

【クールスポット創造技術手法ワーキンググループ】

クールスポット創造技術手法WGでは、緑化、水活用(噴霧・散水)等技術手法の研究、具体的活用の提案を行った。

■第20回会合：平成30年3月22日

<内容>

- (1) クールスポット創造技術手法WGの平成29年度の事業計画について
- (2) クールスポット創造技術手法WGに関連する製品・新技術の紹介
- (3) クールスポット創造技術手法WGに関連する情報提供について
 - ・大阪市内の都市公園における緑陰と公園利用者との関係
- (4) 今後のクールスポット創造技術手法WGの取り組みについて
- (5) その他

【熱負荷評価手法ワーキンググループ】

認証制度の対象となる技術の追加が検討される際には、関係のWGと連携して、当該技術に関するシミュレーション手法についての検討を行った。

<内容>

大阪HITECヒートアイランド対策技術認証制度で新たに対象となる技術（再帰性高日射反射率外壁材、同窓フィルム）について、標準的な条件でのシミュレーションプログラムの検討を行った。

【都市デザインワーキンググループ】

地域における「あるべき都市デザイン」の検討・提言に向けて、クールスポット・クールロードの現地研修会を実施した。

■第28回都市デザインワーキング会合：平成29年6月13日

<内容>

- (1) 平成29年度事業計画（案）について
- (2) クールスポット・クールロードの体感説明会について

■第29回都市デザインワーキング会合：平成29年7月12日

<内容>

- (1) クールスポット・クールロード体感説明会について

■「大阪府クールスポット100選 体感説明会」

体感説明会：平成29年8月24日

<内容>

- (1) クールスポット等の暑熱環境の測定、HITEC会員企業のヒートアイランド対策製品の効果確認とPR

【ヒートアイランド適応策導入に向けたワーキンググループ横断勉強会】

適応都市の具体像の検討が主題との認識を共有し、適応策メニュー整理のための SET※感度解析の結果等を共有

■第1回勉強会 平成29年8月18日

<内容>

ヒートアイランド適応策導入に向けた WG 横断勉強会の取組案

■第2回勉強会 平成29年11月28日

<内容>

- (1) 本取組の必要性、モデル街区の設定方法について
- (2) 適応策のメニューの整理案
- (3) ホットスポット抽出方法の検討案
- (4) Outdoor comfort workshop on site visit の報告
- (5) 環境適応のポテンシャルを活かした温熱環境計画
- (6) その他

■第3回勉強会 平成30年3月26日

<内容>

- (1) 今後の勉強会方針
- (2) 地域適応コンソーシアムとの連携について
- (3) 暑熱環境影響評価に関する指標・方法についてのレビュー
- (4) その他